



# 同窓会報

2014 年 4 月 < 年 1 回発行 >

発行

県立尼崎中学・高等学校 同窓会

発行責任者

同窓会長 石井 良昌



## 「創立90周年記念式典と

## 祝賀会を終えて」



同窓会会長

石井 良昌

(36 回生)

2013 年 11 月 2 日午後より県立尼崎高校の創立 90 周年記念式典をアルカイクホールで開催し、また同日夕方 6 時より同窓会主催による祝賀会が都ホテルニューアルカイク 3 階にて開催されました。この懇親会には 253 名の卒業生や教職員等が集まり、多くの卒業生もおられる尼崎市吹奏楽団の 46 名も入れますと約 300 人からの参加者となりました。特に校歌を演奏した時は大きな拍手がおきました。また、大先輩である尼崎中学の皆さんが舞台にあがられ、尼中の校歌を合唱された時が一番盛り上がりしました。

この祝賀会を開催するにあたり、実施委員会を設け 1 年も前から綿密に計画を練り、多くの同窓会役員や教職員の皆さまのご支援、ご協力をいただいたお蔭で盛会裏のうちに滞りなく無事終了することができました。この関係各位のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。敬意を表したいと思います。

さて、わが県尼もこの創立 90 周年を契機に大きな変革をもたらす教育制度が取り入れられてきております。それは「県尼発先生への道」という教育総合類型が平成 26 年度より類型ではなく「教育と絆コース」という推薦入試を実施するというコースに改編されました。将来、教育職に就くことをめざす生徒を対象に、教員として必要な資質を高め、進路実現に向けて高い意欲と実践力・学力・人間力を備えた人材を育成するコースなのであります。この「教育と絆コース」の特色ある教育活動は小学校での模擬授業や大学教授による講演会や高校大学の連携による大学の講義への参加および幼稚園や保育園との交流などをあげておられます。この「教育と絆コース」は絆という字の如く、親子の絆、生徒同士の絆、生徒と教師といった人と人との絆を大切にしていくなかで教育者になってほしいという願いからこのコースが出来ました。

現在の県尼教育の四本柱として、まず学力向上、次に将来どんな自分になりたいかを重視したキャリア教育、また高校と大学との高大連携、そして地域貢献をめざす地域連携という四つの柱を掲げておられます。今に大きな成果が期待されるところであります。

さいごに、本校生徒の皆さんにはこういった特色ある教育内容をよく理解し、自分自身を磨き、将来人のお役に立つ人間を目指してほしいと願っております。

## 「新たな県尼の創造」

校長 山田 三千夫



日頃より同窓会員の皆様には、本校に對しましての格別なご支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

平成25年11月2日に「創立90周年記念式典」を「尼崎総合文化センターあましんアルカイックホール」におきまして、盛大に開催することができました。これも、同窓会の皆様のご理解とご協力があったからこそと、心より感謝申し上げます。

さて、その後日談なのですが、阪神間の多くの高校の校長先生方から、本校生に對して、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

「受付・誘導・接待の担当に当たった生徒の皆さんの対応がとても好感の持てるものだった。」とか「校歌の歌声がすばらしかった。うちの高校の生徒にも、あれぐらい大きな声で校歌を歌って欲しいものだ。」とか「制服の着こなしがとてもよかった。」など、式典に出席していただいた各高校の校長先生方から、たくさんのお褒め言葉をいただき、私は、校長として、「うちの県尼生、なかなかやるでしょ！」と鼻高々になって胸を張れる場面が何度もありました。

実は、本番前日の全校集会のときに、校長講話の最後のところで「明日の記念式典では、県尼生としての心意気を示して欲しい！」と、生徒諸君に話をしました。すると、本番では、私の期待以上に生徒諸君から「県尼生としての心意気」を感じさせてもらえました。

昼の記念式典が無事終了して、今度は、同窓会の皆様の主催による夜の記念祝賀会が開催されたわけですが、90年の伝統の重みは「すごい！」の一言のほかに出てくる言葉がないほどにすばらしいものでした。

このすばらしい伝統を受け継ぎ、さらに発展させていかなければならないという校長としての使命感を改めて、肝に銘じた一日でした。

さて、その平成25年度が終わり、来たる平成26年度は「新たな県尼の創造」の年と考えております。

本校は、兵庫県の高校教育改革の一環であります特色ある学校づくりといたしまして、平成20年度から特色選抜における「教育総合類型」を実施してまいりました。その成果が兵庫県教育委員会に評価され、平成26年度入試からは「県尼発、先生への道」というキヤッチフレーズはそのままに、新たに「教育と絆」コースに改編されることになりました。

教育の場を志す生徒を対象に、平成26年2月14日、兵庫県内で初めての教育系コースとして、推薦入試が実施されます。

また、平成27年度には、学区拡大が実施されることになっており、阪神学区として、尼崎学区、西宮学区、伊丹・川西学区、宝塚学区・丹有学区が一つになり、88中学の中学生が34の高校を目指すというものになります。

阪神学区の中における「県尼」が今後どのような変革を遂げていくか、そのスタートがまさに平成26年度からと言えます。

「新たな県尼の創造」。これが、これからの県尼の教職員に課せられた大きなミッションなのだという気持ちで教職員一同は、生徒とともにさらなる努力を重ねてまいります。

最後に、同窓会ならびに同窓会員の皆様にはますますのご発展をお祈り申し上げますとともに、本校に對しまして、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——

## 創立90周年記念事業へ

## 同窓会からの寄付

11月2日(土)午後1時30分、県尼創立90周年記念式典が「あましんアルカイックホール」で盛大に開催、同窓会から役員を始め同窓会会員も参加した。

肅々と進む式典の席上、同窓会から体育館放送設備一式の目録を着物姿の大附属美子副会長(23回生)から山田三千夫校長に贈呈すると、出席者から大きな拍手が送られた



## 創立90周年記念祝賀会を

ふりかえって

祝賀会実施委員長 渡邊 善夫 (36回生)

去る2013年11月2日(土)都アルカイックホテルにて、盛大かつにぎやかに執り行われました。

当日は、多くの諸先輩方(特に県立尼崎中学校)と我々高等学校の卒業生が一同にかいして、懇親会が行なわれました。

司会者、下境田君(57回生)で式が開始され、尼崎市吹奏楽団(指揮、木村吉宏30回生)の演奏にむかえられながら、全員入場いたしました。

まず、校歌を全員で斉唱し、つづいて、応援歌「熱風」をうたいました。(昔を思い出しながら……)

石井良昌実行委員長(同窓会会長 36回生)と山田三千夫校長の御挨拶があり、厳肅の中で祝典が行なわれました。

次に同窓会名誉会長の中馬勇(18回生)の乾杯の御発声で祝宴に入りました。

しばらくの間皆様方には、昔の学生時代の思い出に、お話がはずんで大変にぎやかになりました。(学生時代のアダ名で呼びあつたりして)大川あきこ(57回生)らによる、カルテット演奏で、尚一層盛り上がりしました。

大石俊樹(42回生)には、なつかしい恩師紹介があり、昔の担任の事、の事、クラブ活動の事、等々、思い出しながら、感謝をしました。なごりがつきませんが、最後に、同窓会副会長大附属美子(23回生)にて閉会の御挨拶があり、PTA会長佐久間淳さんによる、万歳三唱でお開きにさせていただきます。

皆様の御協力のおかげで祝賀会が無事終りました事に、感謝申し上げます。最後になりましたが、本校の同窓会の皆様の御健康と御多幸とこれからの益々の御活躍を祈念し、お礼の言葉とさせていただきます。

本場に有難うございました。

頑張れ！ 県尼！ めざせ世界！

——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——\*——



## 公益財団法人尼崎市総合文化

### センター

南 雅夫（62 回生）

平成元年 3 月に県尼を卒業した私は、地元で働きたいといった思いが強く、大学を卒業した後、尼崎市総合文化センターに勤めることになりました。職場には、潮田好孝（48 回生）、岡田知晃（57 回生）、石本文恵（57 回生）、山田勝夫（59 回生）、上田直樹（81 回生）といった県尼 OB・OG が在席しております。

現在私は、主にホール事業を担当しており、コンサートなどの企画運営をしており、その傍ら、尼崎市吹奏楽団のお手伝いもさせて頂いていただいております。高校時代、硬式の野球ボールやサッカーボールが入り乱れたあの狭いグラウンドで楕円形のボールを追いかけていた私にとって、吹奏楽は全くの無縁で、当時は、まさかこのような仕事をすると夢にも思っていませんでした。

尼崎市吹奏楽団は、昭和 39 年に音楽を通じて、市民文化の向上を図ることを目的に設立され、大学生から社会人まで年齢層の幅広いバンドです。これまでに関西を代表して全日本吹奏楽コンクールに 28 回出場し、2 度の準優勝及び 16 回の金賞を受賞しており、名実とも関西を代表するバンドとして市民に親しまれております。団員には設立当時から常任指揮者である木村吉宏（18 回生）、白石裕憲団長（69 回生）をはじめ県尼の卒業生が在



籍しており、今後ますます県尼の卒業生が増えることを期待しております。昨年の 11 月 2 日には、都ホテルニユーアルカイクにおいて「兵庫県立尼崎中学校・高等学校創立 90 周年祝賀会」が催され、関係者の皆様に楽団の演奏を生で聴いていただく機会にも恵まれました。

今年、楽団は創立 50 周年を迎えます。今年の 6 月 9 日（日）には第 50 回記念定期演奏会、11 月 9 日（日）には創立 50 周年記念演奏会を何れも、あましんアルカイクホールで開催いたします。当日は是非、尼崎市総合文化センターあましんアルカイクホールへお越しください。

## 県尼に感謝！

### 素晴らしき人々との出会い

小山 雅子（35 回生）

毎年楽しみにしている、3 月 7 日の学年同窓会で、大いに盛り上がった会の最後に皆で歌う、大好きな校歌と、応援歌「熱風」を覚えることで県尼生活が始まったことを、なつかしく思い出しています。当時の野球部は県代表として春の甲子園に出場するほど強かったのです。又、学力レベルも高く、卒業後は、国公立大学・関関同立に現役で進む人が多く、各界で活躍、社会に貢献されています。高校時代の私は、個性豊かで魅力的な先生方のおかげで、「学ぶ楽しさ」を知り、教えてくださることは全て理解しようと努力しました。他の人の三倍勉強しないとついていけないと自覚してがんばった結果、学ぶことが趣味になり、七十歳になった今も、くもん東難波三丁目教室のスタッフとして、可愛い幼児から高校生までの英国数を指導をしながら、高校教材の復習を出来るのがとても楽しく、できる限り長く続けようと思っています。又、小学四年から成長を見守っていた生徒が、今年県尼を卒業して、スタッフの一員になりました。本当に感慨深く喜ばしいことです。

県尼在校時には交流のなかった方達と、同窓会に出席することで親しく

させて頂くようになり、行動範囲が広くなり楽しい時間が増えたこともありがたいことです。

又、昨年は若い同窓生との素晴らしい出会いがありました。古くて崩壊寸前の私の家を新築のように美しくリフォームして下さったアキスホーム株の佐川昌伸様（70 回生）です。高齢者が快適に暮せるよう細部まで心配りが行き届いた設計で、私のわがままな希望を全て完璧に叶えて下さり、工事以外でも色々とお世話になりました。

これからも、学年を超えての同窓生との出会いで、交流の輪が広がりに続いていくのを、とても楽しみにしています。





# 兵庫県立尼崎中学・高等学校 創立 90 周年記念祝賀会





# 県尼生の活躍

## 平成25年度の表彰

県尼 HP より引用

### ●男子バドミントン部

- ・兵庫県高校総合体育大会/バドミントンの部  
団体の部 県大会 2 回戦進出
- ・平成 25 年度兵庫県高校新人バドミントン選手権大会  
個人の部 瀧本・木口屋組 県大会進出  
団体の部 県大会 5 位入賞
- ・市内高校総合体育大会 団体戦 2 位入賞
- ・第 62 回尼崎市体育協会会長杯・市長旗杯大会  
個人戦 3 部ダブルス 瀧本・木口屋組 優勝  
3 部シングルス 木口屋 優勝
- ・第 63 回尼崎市民スポーツ祭バドミントン大会  
団体戦 3 部 優勝

### ●女子バドミントン部

- ・県高校総体大会バドミントンの部 団体の部 2 回戦進出
- ・尼崎市内高校総合体育大会 団体戦 第 6 位
- ・第 62 回尼崎市体育協会会長杯・尼崎市長旗(杯)大会  
個人戦 3 部ダブルス 石本・宮下組 3 位  
団体戦 3 部 3 位
- ・第 63 回市民スポーツ祭バドミントン大会  
団体戦 4 部 2 位

### ●柔道部

- ・兵庫県高校総合体育大会  
男子 60Kg 級中村翔希出場、女子 63Kg 級三宅花奈出場

### ●剣道部

- ・兵庫県高校新人剣道大会阪神地区予選  
団体戦 男子・女子共出場

### ●男子バレーボール部

- ・阪神地区秋季リーグ戦 2 部 4 位

### ●女子バレーボール部

- ・阪神地区秋季リーグ戦 6 部 2 位・5 部昇格

### ●水泳部

- ・平成 25 年度尼崎市民スポーツ祭水泳競技大会  
男子 200m メドレーリレー 第 1 位  
前田健佑・埴田泰朗・福谷優太・脇田勇真  
女子 200m フリーリレー 第 2 位  
西坂侑華・小倉里菜・小室かのこ・田淵夏帆  
女子 200m メドレーリレー 第 1 位  
小室かのこ・西坂侑華・小倉里菜・田淵夏帆  
男子 50m 自由形 第 2 位 埴田泰朗  
女子 100m 自由形 第 2 位 小室かのこ  
男子 200m 自由形 第 2 位 脇田勇真  
男子 50m 背泳 第 1 位 福谷優太  
女子 50m 背泳 第 2 位 小室かのこ  
男子 200m 背泳 第 2 位 福谷優太  
男子 100m 背泳 第 2 位 福谷優太  
男子 100m 平泳 第 2 位 埴田泰朗
- ・平成 25 年度尼崎市民選手権水泳競技大会  
男子 200m フリーリレー 第 2 位  
増田祐希・埴田泰朗・前田健佑・脇田勇真



### ●男子バスケットボール部

- ・平成 24 年度兵庫県新人戦阪神地区予選リーグ 1 勝 1 敗

### ●陸上部

- ・県総体陸上・出場資格獲得者 4 名
- ・県陸上選手権出場資格獲得者 2 名
- ・県ユース陸上・出場資格獲得者 5 名

### ●ソフトテニス部

- ・県高校ソフトテニス新人中央大会  
個人戦 ベスト 16 加藤凌太、榎本智也
- ・近畿高校ソフトテニス選抜インドア大会 個人戦出場
- ・県高校ソフトテニス選抜インドア大会 個人戦出場

### ●卓球部

- ・平成 25 年度県高校総体県大会女子団体戦出場
- ・第 67 回県民大会兼国体県候補選考会  
本田優美子、芳麻美 県大会出場
- ・尼崎市長旗杯 女子団体戦 優勝  
女子シングルス 本田優美子 優勝
- ・県新人卓球大会 女子団体戦出場

### ●男子ハンドボール部

- ・阪神春季リーグ戦 2 部リーグ 2 位
- ・県民大会予選リーグ突破
- ・阪神地区秋季リーグ戦 2 部リーグ 第 3 位

### ●女子ハンドボール部

- ・阪神春季リーグ第 1 部リーグ 第 3 位
- ・阪神春季リーグ第 1 部リーグ 得点王 宮本さやか
- ・北摂カップ 優勝
- ・県高校総合体育大会 第 5 位
- ・阪神地区秋季リーグ戦 1 部 第 4 位
- ・平成 24 年度県優秀選手賞 宮本さやか・中前麗

### ●演劇部

- ・県尼祭ステージ発表会出場
- ・県演劇研究会阪神支部発表会出場
- ・尼崎市演劇祭出場(市内 4 高校合同発表)
- ・県演劇研究会阪神支部春季発表会出場

### ●吹奏楽部

- ・親子で楽しむファミリーコンサート
- ・ゆかたコンサート
- ・県アンサンブルコンテスト  
木管 5 重奏 銀賞受賞  
サキソフォーン 4 重奏 銀賞受賞



### ●美術部

- ・第 37 回全国高校総合文化祭美術工芸部門  
絵画の部 文化連盟賞 増田由莉香
- ・第 24 回全国読書感想画コンクール高校の部  
奨励賞 増田由莉香(兵庫県大会最優秀賞)
- ・第 37 回県高校総合文化祭 美術工芸部門  
絵画の部 入選 谷脇奈那美  
デザインの部 入選 古賀宏美・松浦加奈
- ・平成 25 年明るい選挙啓発ポスター  
特選-後藤茜、入選-谷脇奈那美

### ●書道部

- ・第 37 回県高校総合文化祭  
特選-小西聖奈、入選-山元美穂・花田悠衣香

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会  
平成 25 年度 普通 会 計 予 算

(収入) (単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
前年度繰越金	5,549,402	5,537,152	12,250	
会 費 収 入	1,008,000	480,600	527,400	3600×280 人分
預 金 利 息	1,000	1,000	0	単価計上
寄 付 金	1,000	1,000	0	単価計上
CD 売 上 金	1,000	1,000	0	単価計上
雑 収 入	1,000	1,000	0	
合 計	6,561,402	6,021,752	539,650	

(支出) (単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減
事 務 費	100,000	200,000	△100,000
転退職記念費	50,000	100,000	△50,000
クラブ振興費	250,000	250,000	0
文化振興費	50,000	50,000	0
慶 弔 費	50,000	50,000	0
実費弁償費	0	120,000	△120,000
会報発行費	105,000	300,000	△195,000
予 備 費	5,416,752	401,000	5,015,752
合 計	6,021,752	1,471,000	4,550,752

県尼創立90周年記念事業に関わる同窓会定期預金の拠出  
(県尼創立90周年記念事業実行委員会委員長から同窓会会長への請求をもって拠出)

(単位:円)

定期預金現在高	拠出予定金	定期預金残高見込
平成25年 3月31日残高	10,004,814	5,004,814
	県立創立 90 周年 記念事業実行委 員会への繰り出し	
	5,000,000	

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会平成 24 年度収支決算報告  
(自 平成24年4月 1日 至 平成25年 3月 31 日)

(収支予算) (単位:円)

収 入	支 出	差引残高
20,091,932	472,881	19,619,051

(収入) (単位:円)

科 目	収入済額	本年度予算額	比較増減
前年度繰越金	19,601,337	19,601,337	0
会 費 収 入	484,200	480,600	3,600
預 金 利 息	6,395	1,000	5,395
寄 付 金	0	1,000	△1,000
CD 売 上 金	0	1,000	△1,000
雑 収 入	0	1,000	△1,000
合 計	20,091,932	20,085,937	5,995

(支出) (単位:円)

科 目	支出済額	本年度予算額	比較増減
事 務 費	33,081	100,000	△66,919
会費払戻入	19,800	0	19,800
転退職記念費	120,000	50,000	70,000
クラブ振興費	250,000	250,000	0
文化振興費	50,000	50,000	0
慶 弔 費	0	50,000	△50,000
実費弁償費	0	0	0
会報発行費	0	105,000	△100,500
予 備 費	0	5,416,752	△546,752
合 計	472,881	6,021,752	△5,548,871

平成 25 年 5 月 1 日  
上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。  
監査委員 安 田 征 伍 (印)  
監査委員 坂 田 清 則 (印)

**編集後記**  
昨年11月、創立90周年記念行事が盛大に催され無事終了しました。今回はこの祝賀会を中心に編集致しました。  
この大きな節目を皆様と共に祝い、世代を超えた交流・歓談が続き、県尼ファミリーとして一体感に満ちた盛会でありました。  
祝賀会で特に印象的だったのは、尼中卒業の大先輩方が舞台に集合、尼中学校歌を大合唱されました。大先輩方の県尼への熱い思いが伝わり、感動を覚え、一段と盛りまりました。

平成 25 年度「兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校」同窓会事業報告

平成 25 年度は県尼創立 90 周年記念事業の実施に向けて、精力的に取り組んだ。

1 役員会議の開催

- ・名誉顧問、相談役、正副会長、理事長、会計等役員会議 (2 回)  
4 月 8 日、7 月 17 日 (教職員の異動、会報発行、90 周年事業の取組、学校の現状と課題)
- ・会計監査 5 月 1 日
- ・常務理事会 (4 回) 5 月 13 日、9 月 5 日、10 月 9 日、11 月 26 日  
(学校の現状と課題、23 年度行事及び収支決算報告、監査報告、24 年度行事予定及び予算【案】)、創立 90 周年事業の取組、常任理事歓迎会【教頭、事務長等同窓会役員異動】)
- ・理事会 (1 回) 6 月 10 日 (学校の現状と課題、創立 90 周年事業の取組)

2 創立 90 周年記念事業の取組

- ・創立 90 周年記念事業実行委員会への参加 (2 回) 6 月 15 日、10 月 5 日
- ・記念祝賀会実施委員会の開催 (4 回) 4 月 19 日、10 月 9 日、10 月 31 日、11 月 26 日
- ・記念式典、記念行事、祝賀会 11 月 2 日

3 同窓会会報委員会の開催

11 月 18 日、1 月 14 日、3 月 28 日、

4 学校への支援活動

①課外活動等への支援

5 学校行事への参加

- ①入学式 (4 月 8 日)、②県尼祭 (6 月 13~14 日)
- ③吹奏楽部ゆかたコンサート (6 月 23 日)、④同窓会入会式 (2 月 27 日)
- ⑤卒業式 (2 月 28 日)

印刷

有限会社 アイピー  
〒664-8484  
06(664)8484

高岡久委員長  
津川圭司・土井一孝  
大西俊樹・井上正夫

編集委員

90 年に亘る歴史と脈々と継承されてきた伝統のもと、名門県尼の更なる発展を心より祈念する次第であります。  
次に来る創立 100 周年では皆様お元気で再会しましょう。